



生活の党  
衆議院議員

# 玉城デニー PRESS

## People's Life First (vol. 7)



### ◆玉城デニー、稲嶺・名護市長と共に訪米活動！



5月18日から23日にかけて、玉城デニーは、米国の議員や政策研究所担当者などへ沖縄における米軍基地をとり巻く安全保障問題の現状と県民市民の声を届けるため、2012年に続いて、名護市の稲嶺進市長と一緒に、二度目の米国訪問活動を行って参りました。

今回の訪米では、主要な議員や政治関係者以外にも、米国在住の市民と意見交換できる自由な雰囲気での会合などをセッティングしていただき、生活感覚で問題意識を共有できるように、分かりやすい内容説明を心がけて、多くの質問や貴重な意見をいただきました。アメリカ市民の皆さんの環境問題に対する意識は、予想していたよりはるかに高く、貴重な自然に恵まれている沖縄の環境は未来の子孫のためにも絶対守っていかねばならない責任があるということを感じました。

米国の関心は領海問題をはじめ様々な課題が表れている中国を中心とする東アジア全体に向けられており、沖縄の問題も、その中の重要なテーマであることも伝えてきました。

地理的にも、歴史的にも、沖縄からアメリカへの提言はいっぱいあることを感じ、機会があれば、海を越えた行動を沖縄からこれからもやるべきだと痛感した、貴重な経験の訪米活動でした。

### ◆ラジオ番組に生出演しました。

5月14日(水) OA ラジオ日本「岩瀬恵子のスマートNEWS」に生出演させていただきました。玉城の生い立ちや、経歴、政治家・さらには国会議員を志したきっかけから、基地があつて当たり前という昨今の若者感覚と、基地はあつた方が経済に良いと考えている方と、北谷町や那覇市のように返還後が何倍もの雇用と経済に効果があるという、基地における沖縄県の様々な現状もお伝えしました。消費税増税の問題、民主党在籍時代の普天間基地移設問題、さらには名護市長選挙の稲嶺進市長の再選により県民の民意はいまでも「辺野古移設は反対」であるということもお話ししました。



政治を動かすのは民衆の力です。玉城デニーは、これからも沖縄県内はもちろん、県外のさまざまなメディアを通じて沖縄県の現状と県民の声を発信し続けていきたいと思っております。

※インターネットで「岩瀬恵子<sup>いわせけいこ</sup>」さんのお名前を検索していただくと、ラジオ番組のHPが出てきます。HP内から5月14日を探していただくと、ポッドキャスト版でラジオの全内容を聞くことができます。ぜひ検索してみてください。

★生活の党 沖縄県総支部連合会では、年間を通して党员・サポーター及びボランティアを募集しています！

～このプレスの配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願い致します～

平成 26 年 5 月 29 日発行：衆議院議員 玉城デニー事務所 (担当：玉城)

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005